



文教大学教育研究所
〒343-8511
埼玉県越谷市南荻島 3337
TEL 048-974-8811

教育研究所 ニュース

<http://www.bunkyo.ac.jp/faculty/kyouken/>

2015.6 第42号

- 卷頭言
- 2015年度教育研究所
研究部・研修部の取り組み
- 2014 年度世界の教科書展
デジタル教科書展の報告
- 第16回「教員のためのエクセル入門講習会」のお知らせ
- 「定例研究会」発表一覧

特別な教科「道徳」の教科化 歓迎と不安

文教大学教育研究所 所長 今田晃一

平成27年3月27日文部科学省は、「特別な教科」として格上げする小中学校の道徳について新たな学習指導要領案を告示した。同省は今夏を目途に教科書作成の指針となる学習指導要領の解説と教科書検定基準を示す予定である。文科省が示した道徳の教科化についての学習指導要領案では、各学年について「善悪の判断」「節度、節制」「規則の尊重」「家族愛」「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」など22の徳目を示し、これらを「全ての児童に指導する」とした。実際に教科書に基づく授業が行われるのは、小学校が3年後の2018年度、中学校はその翌年度からであるが、今年4月以降は各校の判断で、同省が示した道徳の教科化についての学習指導要領案の内容を反映した授業を実践することが可能になる。

同省が平成27年2~3月に実施したパブリックコメント（意見公募）では5993件の意見が寄せられ、「道徳を教科化して人間としての生き方を学ぶことが必要」など賛成の声がある一方、「一定の価値観や規範意識の押しつけにつながることが危惧される」といった反対意見もある。読売新聞（2015.2.6 取材記事）においても、新しい学習指導要領を踏まえた検定教科書での授業に、学校現場や専門家からは「指導を充実できる」と歓迎する声が上がっている一方で、「評価が難しい」「いじめ防止をどのように教えればいいか」と戸惑いも声も示されている。

確かに道徳については大学の教員養成において2単位学ぶだけであり、地域や学校においても道徳に力を入れるところとそうでないところでの差は大きい。この教科化を機に、学習指導要領に沿った主体的に考える道徳の授業が、すべての児童生徒に可能になることへの期待は大きい。ただ道徳で指導しようとするこれらの徳目は、いずれも人として重要なことばかりであるが、指導する際にいかに子どもたちの心に浸透していくか、ということが最も重要な視点である。そして授業を通じて徳目についての理解や自覚がどれほど深まったかを評価すること、子どもの心の中や道徳的な行動が実際にできたかどうかを評価することは実に難しい課題である。

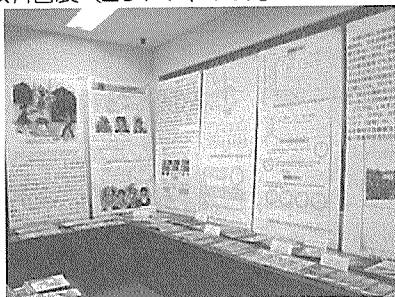
そこで本特集では、このような道徳の教科化に関する議論を機に、「道徳・価値教育に関する様々な意見や考察と提言」についての論文を募集することとした。幸い研究者からの研究論文、地元越谷市の研究指定校からも実践報告の投稿が予定されている。多様な立場、視点からの多角的・積極的な論考を議論の出発点としたい。

2015年度教育研究所 研究部・研修部の取り組み

【教育研究所研究部】では 2015 年度事業計画に基づき、4 つの事業を実施する。

- 1) 『教育研究所年報』第 24 号の発刊。2014 年度の事業報告を中心に研究所の事業活動をまとめること。
- 2) 「定例研究会」の実施。2015 年 10 月から（第 86 回）から翌年 3 月（第 89 回）までの計 4 回。本研究所客員研究員による発表を行う。
- 3) 諸外国の教科書収集。2015 年度はドイツの小学校の教科書を購入する。
- 4) 「世界の教科書展」の開催。2015 年度はトルコの教科書を特集し、本学における藍夢祭において展示する。

「世界の教科書展（2014 年 10 月 31 日～11 月 2 日）」



- 5) 客員研究員の受け入れ。2015 年度は国内の学術機関（他大学を含む）から計 14 名の客員研究員を受け入れる。

第 15 回教員のためのエクセル入門講習会（2014 年 8 月 2 日～3 日 / 3502R）



大好評の学生サポーター

【教育研究所研修部】では、2015 年度事業として次のものを予定している。

- 1) 第 16 回「教員のためのエクセル入門講習会」を 8 月 1 日（土）・2 日（日）に実施する。講師は前回に続き、久喜市立清久小学校の新巻光介教諭。エクセルの簡単な操作を学習し、学級会名簿や時間割表作成などの実習を行う予定である。
- 2) 『教育研究所紀要』24 号の発行。本号では特集テーマを「道徳・価値教育に関する論考」とし、平成 27 年 3 月に文科省が「特別な教科」として格上げすることとした道徳を含め、価値観や規範意識に関わる論文を募集する。併せて従来通りに「自由研究」「教育実践研究」の論文、ノート、報告も募集する。
- 3) 『教育研究所ニュース』42 号、43 号の発行。教育研究所の活動の様子を伝えるニュースペーパーで、今田晃一所長の巻頭言、研究部・研修部の活動報告、定例研究会や講習会、教科書展の案内などを掲載する。
- 4) 『文教大学の授業』52 号・53 号・54 号・55 号の発行。越谷・湘南両キャンパスで活躍する教員の授業を紹介する。
- 5) 教育研究所ホームページの充実。昨年度 1 年かけて研究所の HP をリニューアルした。さらに公開性を高めるために工夫を凝らしていく予定である。懸案の越谷市の公開授業に関する案内も新設する予定である。

（研修部主任 加藤 純一）



毎年キャンセル待ちができるほどたくさんの申込みがあります

2014年度「世界の教科書展」

特集 インドの教科書 報告

2014年度「世界の教科書展」ではインドの教科書を取り上げた。IT産業が急速に発展するインドにおいて、その最大の要因は優秀な人材の豊富さにもとめられる。しかしながら、現在、初等教育を受けていない児童の数は全世界で1億400万人にのぼり、その4分の1がインドの子どもたちである。1999年に3900万人であった未就学児童(6-14歳)の数は2003年には2500万人にまで減少し、貧困削減・教育普及において大幅な改善が見受けられるが、依然として多くの問題を抱えている。今後どのような改善が試みられるかは、インドの将来にとってだけでなく、国際的な開発事業においても重要な関心事である。

2014年10月31日から11月2日までの3日間、越谷キャンパス学園祭（藍夢祭）期間中に開催し、教科書・教材および解説パネルの展示を行った（会場8201教室）。来場者は計396人。アンケートの回収率は75.8%（300人）と昨年よりも高く、本学学生・卒業生をはじめとして、保護者ならびに一般来場者から多くの声が寄せられた。「世界のいろんな教科書を見れたのは、とても貴重な体験でした。国によって本当に違うのが面白く、楽しく拝見できました」（一般来場者）など、好意的な回答が多かった。

2015年度「世界の教科書展」はトルコの教科書を特集する予定である。EU加盟の交渉に踏み切ったトルコでは、教育制度改革が実施されている。それにともない教科書の内容・編成も刷新され、教育現場で実際に使用されている教科書を通じて、トルコにおける教育の「いま」を体感してほしい（研究部主任 平 正人）。

2014年度「デジタル教科書展」

デジタル教材（学生作成）と模擬授業

従来の「世界の教科書展」に加えて、今年もデジタル教科書を一部展示した。

デジタル教科書は、大きく分けて指導者用デジタル教科書と学習者用デジタル教科書の2種類がある。本展示では、指導者用デジタル教科書では東京書籍の算数（1年生～6年生）をデジタルテレビで操作する状態で、学習者用デジタル教科書では東京書籍のiPad版の高校教科書（家庭科、国語、世界史、地理、数学、生物、化学、情報、英語）9種類を観覧者が自由に使用できる状態で設置し、展示した。

また今年度は学生が授業等で作成したiPad対応のデジタル教科書のための補助教材も展示した（写真上）。さらに客員研究員によるiPadおよびデジタル教材を用いた模擬授業も試行したところ、見学者からはデジタル教科書およびタブレット型端末を用いた実際の授業のイメージがもてたとの感想が複数寄せられた。また模擬授業は、参加した地元の小学生からも楽しくてためになった、と好評であった（写真下）。

（所長 今田晃一）



第16回 教員のための エクセル入門講習会

2頁の「研修部の取り組み」でも触れたように、本年度も標題「教員のためのエクセル入門講習会」を実施することとなった。近年、リピーターも増えてはいるが、やはりエクセルの基本的な操作の仕方を学びたいとする講習生が多数占めている。講師は昨年度に続き新巻光介教諭にお願いし、今年もまた、2日目の最後にVlookup関数を用いた作業を予定している。なお、参加者は例年通りに申込み先着順で受け付ける。

- ・日程：2015年8月1日（土）～2日（日）
- ・場所：文教大学越谷校舎3号館
- ・対象：小学校教員
- ・定員：40名
- ・注意：2日目が日曜に伴い学内で昼食を購入することが不可となる。

講習会内容

月日	研修時間	内容
8/1 (土)	10:00～	開講式
	10:10～ 10:30	講義 エクセルの紹介と事例
	10:30～ 12:00	実習 エクセルの基本操作 名簿作成/データの並べ替え
	13:00～ 14:30	実習 学級会計簿の作成 数式/異なるシートへのリンク
	14:45～ 16:00	実習 時間割表つくり 書式設定/画像の挿入・印刷
8/2 (日)	10:10～ 12:00	実習 成績処理 計算/行列のコピー/差し込み印刷
	13:00～ 14:00	実習 アンケート集計 集計(if、count関数)
	14:10～ 15:40	実習 成績管理シート作成 vlookup関数
	～16:00	閉講式

(研修部主任 加藤 純一)

公開「定例研究会」発表一覧

第86回 10月10日（土）13:00～14:30 1035教室

- ・「公共性」の視点をもち、自ら参画する力の基礎を育てる社会科学習 笹岡 智聰
- ・小学校における武道的身体感覚の育成に関する研究 小閑 友美子

第87回 10月31日（土） 13:00～15:00

- ・社会科教育における地域博物館の活用・連携の再検討 加藤 紫識（13402教室）
- ・教育ICTを活用した系統的学習動機促進授業法の検討 重綱 知樹（13402教室）
- ・ICTを活用したアクティブ・ラーニングの実践 市河 大（13402教室）
- ・保育者養成課程における専門性を獲得するための教育方法及びカリキュラムに関する研究 綾 牧子（13403教室）
- ・豊かな心を育てる道徳教育の推進（仮） 清水 香保里（13403教室）
- ・在宅歯科医療推進への取り組みと認定歯科衛生士の果たす役割について 江田 節子（13403教室）

第88回 11月1日（日） 13:00～15:00

- ・幼児教育におけるICTの活用 村山 大樹（13402教室）
- ・iPadを用いた授業づくり～理科の実験における活用～ 長田 朋之（13402教室）
- ・iPadを用いた授業づくり～iPad miniを活用したフィールドワーク～ 村橋 直樹（13402教室）
- ・社会教育実践の手法～「学級」運営に注目して～（仮） 阪本 陽子（13403教室）
- ・行政と市民が協働する社会教育委員活動の取組み（1）～市町村の社会教育委員活動の事例をもとに 栗原 保（13403教室）
- ・小学校段階でのアクティブ・ラーニングの実践研究～授業時間と児童の役割を反転させた「反転授業」の実践を中心として～ 鬼澤 大地（13403教室）

第89回 3月5日（土） 13:00～ 1035教室

- ・年度総会
- *第87回、第88回は2教室（13402教室・13403教室）に分けて行います。なお、第89回は第86回～第88回で発表できなかった方の予備日とします。
…興味のある方は、どうぞご参加ください…

2015年度 教育研究所スタッフ

所長	今田 晃一
研究部主任	平 正人
教員	早川 明夫
研修部主任	加藤 純一
事務	山上 真理